

公益社団法人日本地震工学会 第 62 回理事会議事録

A.日時： 2023 年 3 月 14 日（火） 16 時 00 分～19 時 20 分

B.場所： 建築会館および ZOOM によるオンライン会議

C.出席者：（会長）清野純史、（副会長）東 貞成、藤田 聡、松岡昌志

（担当理事）西村拓也、小林実央、古屋 治、山田岳峰、入江さやか、多幾山法子、鳥澤一晃、池田隆明、能島暢呂、市村 強、楠 浩一、近藤伸也、井上和真、小檜山雅之

（監事）五十田博、末富岩雄

オブザーバ出席：高田毅士（次期会長）、戸田薫子事務局長、小松康典事務局員

※下線は欠席者

D.議題および提出資料：

報告事項

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| 1) 第 61 回理事会議事録（案）の確認（小林理事） | 資料 62-01 |
| 2) 総務・会計部会、第 23 回拡大正副会長会議報告（小林理事） | 資料 62-02 |
| 3) 会務報告（西村理事） | 資料 62-03 |
| 4) 会計報告（古屋理事） | 資料 62-04 |
| 5) 広報部会からの報告（入江理事） | 資料 62-05 |
| 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告（多幾山理事） | 資料 62-06 |
| 7) 会誌編集委員会からの報告（鳥澤理事） | 資料 62-07 |
| 8) 国際委員会、地震災害対応委員会からの報告（池田理事） | 資料 62-08 |
| 9) 論文集編集委員会からの報告（能島理事） | 資料 62-09 |
| 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（近藤理事） | 資料 62-10 |
| 11) 16JEES 運営委員会からの報告（小檜山理事） | 資料 62-11 |
| 12) 将来構想委員会からの報告（東副会長） | 資料 62-12 |
| 13) 大会実行委員会からの報告（楠理事） | 資料 62-13 |
| 14) メール審議（3 件）結果報告（西村理事） | 資料 62-14 |
| 15) 関東大震災 100 周年記念セミナーの報告（東副会長） | 資料 62-15 |

議案

- | | |
|--|----------|
| 第 1 号 入退会者・会費未納入者（小林理事） | 資料 62-16 |
| 第 2 号 役員候補推薦委員会 2023 年度委員について（松岡副会長） | 資料 62-17 |
| 第 3 号 選挙管理委員会 2023 年度委員について（山田理事） | 資料 62-18 |
| 第 4 号 共催・後援・協賛等（小林理事） | 資料 62-19 |
| 第 5 号 令和 5 年度事業計画（案）（小林理事） | 資料 62-20 |
| 第 6 号 令和 4 年度収支見込と令和 5 年度収支予算書（案）（古屋理事、山田理事） | |
| 第 7 号 今年度の表彰について | |
| (7-1) 功績賞（西村理事） | 資料 62-22 |
| (7-2) 功労賞（西村理事） | 同上 |
| (7-3) 名誉会員（西村理事） | 資料 62-23 |
| (7-4) 論文賞（松岡副会長） | 資料 62-24 |

(7-5) 論文奨励賞（能島理事）	資料 62-25
第 8 号 会員規則および会員の特典細則の改定（西村理事）	資料 62-26
第 9 号 スペシャルアドバイザーの更新（小林理事）	資料 62-27
第 10 号 トルコ地震に対する調査費支援（池田理事）	資料 62-28
第 11 号 16JEES 運営規程について（小檜山理事）	資料 62-29

懇談事項

1) 2023 年社員総会について（西村理事）	資料 62-30
2) 令和 4 年度事業報告（案）について（西村理事）	資料 62-31
3) 新理事の候補者について（西村理事）	資料 62-32
4) 17WCEE に関わる預り金の取扱について（事務局）	資料 62-33
5) 表彰メダルデザインの進捗報告（事務局）	資料 62-34
6) 事務局長の退職金制度に関する提案について（事務局）	資料 62-35
7) インボイス制度に関わる報告（事務局）	資料 62-36
8) 防災学術連携体「関東大震災 100 年企画冊子」寄稿の原稿執筆対応について（山田理事）	資料 62-37
9) 今後の予定について（西村理事）	資料 62-38

E.議事録：

議題

報告事項

報告事項

- 1) 第 61 回理事会議事録（案）の確認（小林理事）
 - ・小林理事より資料 62-01 に基づいて第 61 回理事会議事録（案）の説明がなされ、異議なく承認された。
- 2) 総務・会計部会、第 23 回拡大正副会長会議報告（小林理事）
 - ・小林理事より資料 62-02 に基づいて総務・会計部会および第 23 回拡大正副会長会議報告の報告がなされ、異議なく承認された。
- 3) 会務報告（西村理事）
 - ・西村理事より資料 62-03 に基づいて会務報告の説明がなされ、異議なく承認された。
- 4) 会計報告（古屋理事）
 - ・古屋理事より資料 62-04 に基づいて令和 4 年度収支見込と令和 5 年度収支予算、正味財産増減計算書内訳表についての説明がなされた。
 - ・収支は報告した内容で承認された。
 - ・次年度予算案は内閣府に 3 月提出する予定になっており、お気付きの点があれば事務局までご指摘いただくこととなった。
- 5) 広報部会からの報告（入江理事）
 - ・入江理事より、資料 62-05 に基づいて報告がなされた。
 - ・トルコ南部で発生した地震に関して、メディアからの問い合わせへ対応した。また、4 学会合同調査団の結成と派遣に関するプレスリリースを作成し、3 月 13 日に文部科学記者会、気象庁記者クラブ、国土交通記者会に配布した。
- 6) 情報コミュニケーション委員会からの報告（多幾山理事）

- ・多幾山理事より資料 62-06 に基づいて報告がなされた。
 - ・前回理事会でメールニュースをフォーマット更新して **html** 形式で配信することを承認いただいたが、現在のメール配信システムでは送信側がテキスト形式以外で配信できないという仕様になっている。改修は次年度に着手したいと考えているが、改修開始時期については情報コミュニケーション委員会に一任することとなった。
 - ・次年度の委員候補の提案があり、提案通りで承認された。
- 7) 会誌編集委員会からの報告（鳥澤理事）
- ・鳥澤理事より資料 62-07 に基づいて会誌編集委員会からの報告がなされた。
 - ・新任委員、委員長については委員会提案通りで承認された。
 - ・トルコ南部地震のリポートについては、4 月末までに寄稿して頂ければ6月号に掲載できるので短い速報記事でもよいので書いていただけないか、鳥澤理事から山中先生に相談することとなった。
- 8) 国際委員会、地震災害対応委員会からの報告（池田理事）
- ・池田理事より資料 62-08 に基づいて、地震災害対応委員会、国際委員会の活動について報告がなされた。
 - ・日本地震工学会、日本建築学会、土木学会、地盤工学会の4学会合同調査団について、日本地震工学会が幹事学会として合同調査団を組織し、3月13日にプレスリリースを行った。
 - ・地震被害調査団（団長：山中浩明、東京工業大学教授）を組織し、3月13日～22日で余震観測を中心とした調査を実施中である。
 - ・タイ王立工学会・土木工学部門と包括的な学術研究交流を目的とした基本協定（MOU）の締結式を令和5年1月27日にタイ・バンコクで実施した。また、学術研究協定の締結を記念した学術研究シンポジウムも同日に開催された。
- 9) 論文集編集委員会からの報告（能島理事）
- ・能島理事より資料 62-09 に基づいて、論文集編集委員会の活動について報告がなされた。
 - ・著者から取下げ申請のあった論文が一編あったが、規定に従い不採用となった。
- 10) 事業企画委員会（企画）からの報告（近藤理事）
- ・近藤理事より資料 62-10 に基づいて、事業企画委員会（企画）の活動について報告がなされた。
 - ・E-Defense 見学会に非会員 11 名が参加しているがその内訳は、ほとんどが社会人（企業の方）であった。
- 11) 16JEES 運営委員会からの報告（小檜山理事）
- ・小檜山理事より、資料 62-11 に基づいて、16JEES についての準備状況について報告がなされた。
 - ・昨日 3 月 13 日よりアブストラクト投稿が開始された。
 - ・神奈川県からご後援をいただけることとなった。
 - ・次回 17JEES 運営委員会は土木分野より委員長を選出することを理事会として確認した。
- 12) 将来構想委員会からの報告（東副会長）
- ・東副会長より、資料 62-12 に基づいて、将来構想委員会の報告がなされた。
- 13) 大会実行委員会からの報告（楠理事）
- ・楠理事より資料 62-13 に基づいて、昨年 12 月 15 日、16 日に実施された 2022 年度大会について報告がなされた。
- 14) メール審議（3 件）結果報告（西村理事）
- ・西村理事より、資料 62-14 に基づいてメール審議（3 件）の結果報告がなされた。
- 15) 関東大震災 100 周年記念セミナーの報告（東副会長）
- ・東副会長より資料 62-15 に基づいて、関東大震災 100 周年記念セミナーの進捗状況について報告

がなされた。

- ・本セミナーの閉会の挨拶は、高田先生にご対応いただくことになった。

上記の通り出席した業務執行理事より業務報告がなされた。

議案

第1号 入退会者・会費未納入者（小林理事）

- ・小林理事より資料 62-16 に基づいて入退会者の報告がなされ、異議なく承認された。
- ・3月6日現在、年会費未納者が学生12名、正会員18名、法人会員2名おり、最終通告をして、6月の理事会で会員資格停止の審議が行われる予定である。この資格停止対象者及び法人に、知り合いの方がいらっしゃれば、その方が忘れておられる可能性もあるのでこの件をお伝え願いたい旨、会長より要請があった。

第2号 役員候補推薦委員会 2023 年度委員について（松岡副会長）

- ・松岡副会長より資料 62-17 に基づいて役員候補推薦委員会 2023 年度委員についての説明がなされ、異議なく承認された。

第3号 選挙管理委員会 2023 年度委員について（山田理事）

- ・山田理事より資料 62-18 に基づいて選挙管理委員会 2023 年度委員についての説明がなされ、異議なく承認された。

第4号 共催・後援・協賛等（小林理事）

- ・小林理事より資料 62-19 に示された共催1件、後援5件、協賛3件について説明がなされ、異議なく承認された。

第5号 令和5年度事業計画（案）（小林理事）

- ・小林理事より資料 62-20 に基づいて令和5年度事業計画（案）についての説明がなされ、異議なく承認された。

第6号 令和4年度収支見込と令和5年度収支予算書（案）（古屋理事、山田理事）

- ・報告事項4)（資料 62-04）で説明の通り、令和4年度収支見込と令和5年度収支予算書（案）及び2022年度正味財産増減計算書内訳表についての説明がなされ、異議なく承認された。

第7号 今年度の表彰について

(7-1) 功績賞（西村理事）

- ・西村理事より資料 62-22 に基づいて地震工学会功績賞候補の選定について報告がなされ、功績賞候補者：東京大名誉教授小長井一男先生（推薦者：池田隆明先生）及び東北大学名誉教授源栄正人先生（推薦者：大野晋先生）が推挙され、異議なく承認された。

(7-2) 功労賞（西村理事）

- ・西村理事より資料 62-22 に基づいて地震工学会功労賞候補の選定について報告がなされ、功労賞候補者：前総務理事大林組技術研究所米澤健次氏、日本地震工学会前事務局長小松康典氏（推薦者：東貞成副会長）が推挙され、異議なく承認された。

(7-3) 名誉会員（西村理事）

- ・西村理事より資料 62-23 に基づいて地震工学会名誉会員候補の選定について報告がなされ、名誉会員候補者：源栄正人先生、壁谷澤寿海先生、山崎文雄先生、翠川三郎先生、平田和太氏の5名が推挙され、異議なく承認された。

(7-4) 論文賞（松岡副会長）

- ・松岡副会長より資料 62-24 に基づいて地震工学会論文賞候補の選定について報告がなされ

た。下記 2 編の論文の著者が推挙され、異議なく承認された。

① 統計的グリーン関数法を用いた広帯域強震動計算における中間周波数帯の振幅の落ち込みの原因と改善法（著者：久田嘉章）

②SMAC-M 型強震計記録の再数値化（著者：鹿嶋俊英、小山信、中川博人）

(7-5) 論文奨励賞（能島理事）

・能島理事より資料 62-25 に基づいて地震工学会論文奨励賞候補の選定について報告がなされた。下記 2 編の論文の第 1 著者である大西耕造氏および丹羽健友氏が推挙され、異議なく承認された。

①地震ハザード評価高度化のための多変量解析による定量的な地震地体構造区分方法の検討（著者：大西耕三、共著者：隈元崇、森今日子）

②早期地震警報に向けた地震観測点サイト特性と震央位置推定誤差の関係（著者：丹羽健友、共著者：岩田直泰、山本俊六）

第 8 号 会員規則および会員の特典細則の改定（西村理事）

・西村理事より資料 62-26 に基づいて、論文集のフリーアクセス化ならびに学生会員研究室パックの 23 年 4 月からの運用に向けた、会員規則および会員の特典細則の改定についての説明がなされ、異議なく承認された。

第 9 号 スペシャルアドバイザーの更新（小林理事）

・小林理事より資料 62-27 に基づいてスペシャルアドバイザーの更新についての説明がなされ、異議なく承認された。

第 10 号 トルコ地震に対する調査費支援（池田理事）

・池田理事より資料 62-28 に基づいて 2023 年トルコ南部地震の被害調査を行う若手会員に対する調査費用の補助の方法について提案があり、まずはこの提案内容で運用を開始してみることが承認された。

・調査団という言葉について、必ずしも JAEE が調査団を作る必要はないと考えている。若手が自分たちで調査団をオーガナイズするのは難しいと思っているので、既に立ち上がっている調査団に合流し、そこで JAEE の調査団を名乗っていただきたい。少なくとも我々理事会で JAEE 調査団として認めてあげればよい。

・5 月 31 日で期限を切っているが、早くプロポーザルを書いて下さった方が選ばれるという趣旨である。もしあまりに多く応募があった場合には、6 学会の積立金を適用することも検討する。

・細かいことも重要だが、ここではとにかく走らせてみるのが 1 番重要。

・補助制度の資料は、総務理事も文面チェックした上で成案とし、HP 公表する。

第 11 号 16JEES 運営規程について（小檜山理事）

・小檜山理事より資料 62-29 に基づいて 16JEES 運用規程についての説明がなされ、提案通りで承認された。

懇談事項

1) 2023 年社員総会について（西村理事）

・西村理事より資料 62-30 に基づいて、2023 年社員総会についての提案がなされた。オンライン（Zoom のウェビナー）＋会場のハイブリッド開催とし、表彰式は社員総会で行うことが承認された。

2) 令和 4 年度事業報告（案）について（西村理事）

- ・西村理事より資料 62-31 に基づいて、令和 4 年度事業報告（案）についての報告がなされ、この事業報告案で進めることが承認された。
- 3) 新理事の候補者について（西村理事）
- ・西村理事より資料 62-32 に基づいて、新理事の候補者についての報告がなされた。次回の理事会で決定されることとなる。
 - ・中村いずみ先生が第 2 副会長（藤田副会長の後任）、年縄巧先生が第 3 副会長（松岡副会長の後任）となることが確認された。
- 4) 17WCEE に関わる預り金の取扱いについて（事務局）
- ・事務局より資料 62-33 に基づいて、17WCEE に関わる預り金の取扱いについての提案がなされた。
 - ・提案通り、2023 年度末に振替処理を行うことが承認された。
- 5) 表彰メダルデザインの進捗報告（事務局）
- ・事務局より資料 62-34 に基づいて、表彰メダルデザインの進捗についての報告がなされた。
 - ・2 月の正副会長会議でのご意見を踏まえ、東京藝大の杉山さんに出していただいた修正案について説明があった。
 - ・この修正案について特にご意見は無かったので、本件事務局預かりとし、会長、副会長、総務理事、事務局、次期会長でデザインを決めることが了承された。
- 6) 事務局長の退職金制度に関する提案について（事務局）
- ・前回の正副会長会議で出された提案だが、今回は審議時間の都合で次回理事会にて審議することとなった。
 - ・次回理事会までに資料 62-35 を確認することが要請された。
- 7) インボイス制度に関わる経過報告（事務局）
- ・事務局より資料 62-36 に基づいて、インボイス制度に関わる報告がなされ、異議なく承認された。
 - ・杏林舎、ビッグウェーブ情報開発等、取引先の登録状況について確認があった。
- 8) 防災学術連携体「関東大震災 100 年企画冊子」寄稿の原稿執筆対応について（山田理事）
- ・山田理事より資料 62-37 に基づいて、防災学術連携体「関東大震災 100 年企画冊子」寄稿の原稿執筆対応についての報告がなされた。
 - ・本冊子への寄稿は、次期会長である高田先生に依頼することが提案され了承された。山田理事より高田先生に、理事の総意であることを添えて寄稿を依頼することとなった。
- 9) 今後の予定について（西村理事）
- ・西村理事より資料 62-38 に基づいて、今後の予定についての報告がなされ、異議なく承認された。
 - ・監事監査会開催時（4 月 7 日 15:00～）、末富監事がトルコ滞在予定であり同会への出席が難しい可能性があるため、五十田監事の同会への出席の確約を事務局より確認することとなった。
- 10) その他
- ・会員システムの委員会共有ホルダーについて事務局から説明があった。
 - ① 理事会メンバーは会員システムの中にある委員会共有ホルダーを使用できる。
 - ② 6 月の理事会にて、新規委員の承認が終了次第、事務局で新規委員会へ所属の委員の皆様を委員会共有ホルダーに登録し使用できるようになる。
 - ③ 1 度ご使用になられて不具合等がありましたら知らせていただきたい。
 - ・学会のウェブページで組織図が更新されていない箇所があるとの指摘があった。事務局にて本件の更新対応を行う。

次回予定：第 63 回理事会 4 月 11 日（火）16 時～19 時

以上 この議事録が正確であることを証します。

令和 年 月 日

議 長 清 野 純 史

監 事 五 十 田 博

監 事 末 富 岩 雄